

実施している業務分担の効果のうち、カンファレンスの準備等の業務についてみると、「効果があった」と「どちらかといえば効果があった」の合計が医師責任者では 71.7%、医師では 35.5%、「どちらともいえない」がそれぞれ 19.7%、34.9%、「効果がなかった」と「どちらかといえば効果がなかった」の合計がそれぞれ 8.5%、29.6%となり、両者の間に大きな差異がみられた。

図表 178 実施している業務分担の効果
～⑫カンファレンスの準備等の業務～

